

魚津市松倉コミュニティセンター施設整備に係る基本理念と基本方針

1. 基本理念

松倉城跡をはじめとする歴史的資産や伝統文化を育み、継承していく
松倉地域のシンボルとなるコミュニティ施設

気軽に立ち寄り、居心地の良い「憩いの場」

地区住民の学習や文化活動の拠点となる「学びの場」

地域住民の相互協力、連携を促す地域活動の拠点となる「集いの場」

地域資源を活用した歴史探訪、自然体験などの実施により、関係人口を創出する「結びの場」

2. 基本方針

(1)施設の目的

魚津市松倉コミュニティセンターは、利用者の様々な学習や活動の支援、地域住民のコミュニティ活動の拠点となる施設です。

① 松倉城跡等の歴史と文化の顕彰拠点となる施設

県内最大級の連郭式山城跡である松倉城跡や松倉金山などの歴史的にも貴重な資産を有していることは、地域住民の誇りであり、今日まで大切に引き継がれてきています。新たな施設は、このような地域の歴史的資産と伝統文化を育み、その魅力を発信できる地域のシンボルとなるコミュニティ施設とします。

② 地域住民の学びと交流活動の拠点となる施設

気軽に立ち寄り、人とのつながりを深める場所となり、地区住民の学習や文化活動を推進し、地域住民の相互協力、連携を促す地域活動の拠点となる施設とします。また、地域資源を活用した体験活動事業を展開し、訪れる人々との交流が深まる施設とします。

③ 地域住民の安心・安全を守る施設

地域住民の安心・安全を守るため、同一敷地内の旧松倉小学校体育館と併せて、災害時には、地域の避難所として活用することから、生命・身体を守るほか、一時的な生活場所の提供、情報通信手段の確保、衛生環境の整備など地域防災拠点としての機能を有する、災害に強い施設とします。

(2)建築・設備

①施設周辺の環境と調和のとれた建築デザインとする。

②諸室(スペース)の機能を連携させやすく、様々な活動に効率的に利用できる配置とする。

③維持管理が容易でかつ低ランニングコストとなるよう工夫する。

④仕様や用途の激変が予想される設備類は特殊なものではなく、柔軟に改良・更新が可能なものを選定するとともに、将来性を見込んだ整備を行う。

(仮称)魚津市松倉コミュニティセンター

【基本方針】

- 1.松倉城跡等の歴史と文化の顕彰拠点施設
- 2.地域住民の学びと交流活動の拠点施設
- 3.地域住民の安心・安全を守る施設

【施設の活用】

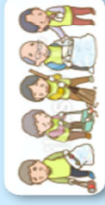
【結ぶの場】

地域資源を活用した歴史探訪、自然体験などの事業展開により、県内外からの来訪者・利用者との交流（関係人口の創出）



【集いの場】

・松倉自治振興会を中心とした地域住民の連携、相互協力を促す地域活動



【学びの場】

地区住民の学習や文化活動など生涯学習事業の開催



【憩いの場】

・誰もが気軽に立ち寄り、人との絆を深める居場所づくり



【歴史・文化の顕彰】

松倉城跡や松倉金山などの歴史や伝統文化の継承と魅力の発信（展示・案内）



【地域防災拠点】

災害時の地域住民の避難所として活用
防災用品の備蓄

